SANUS SYSTEMS

MD103 デスクマウント金具
取扱説明書

-----30V 型以下の液晶モニターで、重量 15kg 以下に適用 -----

このたびは、MD103 液晶モニターのデスクマウント金具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
MD115 は、± 90°の回転調整と、± 15°の上下方向の視野角調整と、更に ±15°の首振り調整する事が出来ます。
又、液晶テレビの取り付け位置を、上方向又は下方向に 5cm の移動もできます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。
販売店や工事店に依頼して、安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

販売店様・工事業者様へ

液晶テレビの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書をよくご覧の上、設置を行って下さい。
取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明してます。

⚠ **警告**	**人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。**
⚠ **注意**	**人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。**

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	**人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。**
⊘	**人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。**
❗	**人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。**

⚠ 警告

⊘ 工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。

⚠ 取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。
強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。

⊘ 荷重に耐えられない場所には取り付けないで下さい。
強度の弱い机や、平面でなかったり垂直でない机に取り付けると落下してけがの原因になります。
机の強度は少なくとも液晶モニターの重量の４倍の強度に耐える場所が必要です。

⚠ 警告

禁止

MD103 液晶モニターのデスクマウント金具は、30V 型以下で総重量 15kg 以下の液晶モニターを、机等の平面に固定するものです。
30V 型以上、15kg 以上の液晶モニターの取付には、絶対使用しないで下さい。
この指定を守らないと、液晶モニターが落下して、けがをしたりモニターが破損する原因となります。

禁止

湿気やほこりの多いところや、油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けないで下さい。
又、エアコンの上や下にモニターを取り付けないで下さい。
モニターに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。

⚠

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めして下さい。
ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。
指定を守らないと、モニターの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。

モニターの取り付けや取り外し作業は、２人以上で行って下さい。
モニターが落下して、けがをしたりモニターが破損する原因となることがあります。

禁止

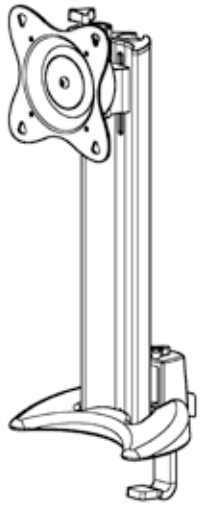
取り付け作業の際は、モニターや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
感電の原因になったり、モニターや周辺機器を破損する恐れがあります。

壁掛け金具を組み立てたり、各工程に使用するネジは、下記の部品表に記載してありますが、机面の材質や厚み等によっては、不適合な場合がありますので、その場合は市販の適切なネジを使って下さい。

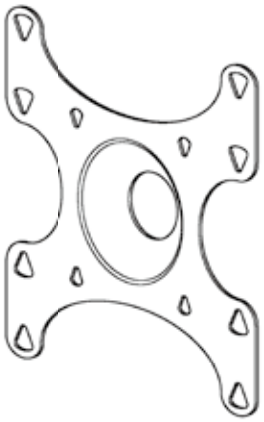
２．部品一覧表

梱包を開梱し、組み立てる前に次のＡ図の部品名と現品の形を確認しておいて下さい。

A 図

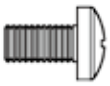


(A) デスクマウント金具本体 ····· １コ



(B) 大型 VESA200 金具 ····· １コ

(C) M4 x 10 ネジ ····· ４コ

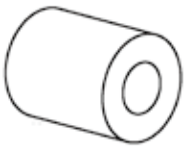


(D) M6 x 12 ネジ ····· ４コ

(E) M4 x 30 ネジ ····· ４コ

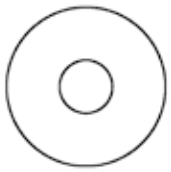
(F) M6 x 35 ネジ ····· ４コ

(G) M4/M5 スペーサー ····· ４コ



(H) M6/M8 スペーサー ····· ４コ

(I) M4/M5 ワッシャー ····· ４コ



(J) M6/M8 ワッシャー ····· ４コ

(K) 六角レンチ大 ·····1 コ

(L) 六角レンチ小 ·····1 コ

(M) 支柱カバー ····· １コ

3　組み立てかた

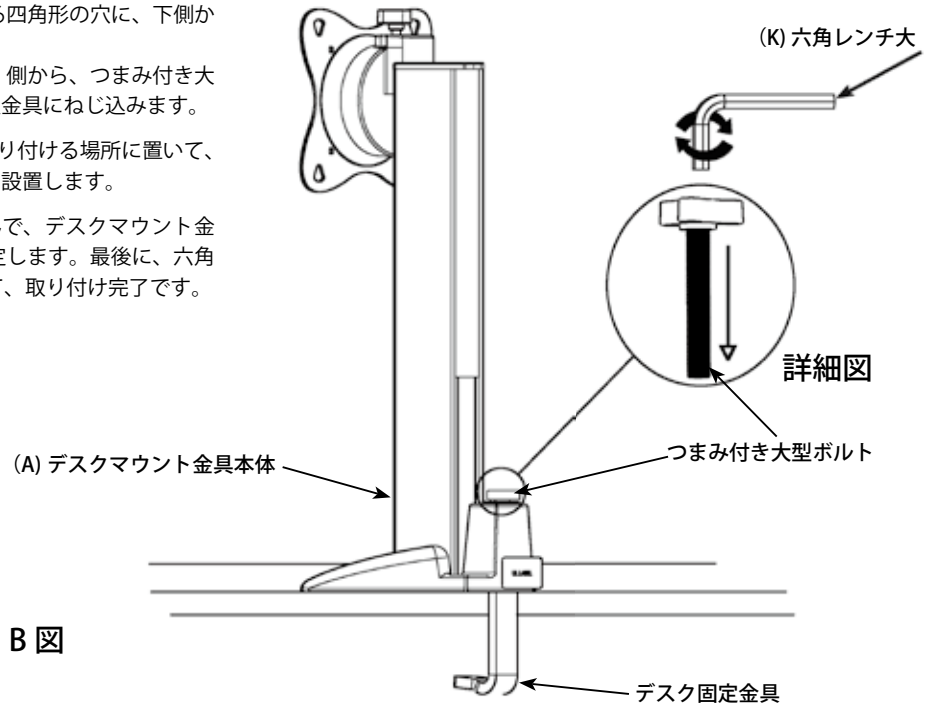
1　ディスクマウント金具を机に取り付ける

（1）デスク固定金具からつみ付き大型ボルトを一旦取りはずします。

（2）B 図のように、デスク固定金具を、デスクマウント金具本体（A) 後部の下部に開いている四角形の穴に、下側から挿入します。
次にデスクマウント金具本体（A) 側から、つまみ付き大型ボルトを挿入して、デスク固定金具にねじ込みます。

（3）デスクマウント金具 (A) を､机の取り付ける場所に置いて、デスク固定金具で挟み込むように設置します。

（4）つまみ付き大型ボルトをねじ込んで、デスクマウント金具本体（A) を机にしっかりと固定します。最後に、六角レンチ大（K) で、増し締めをして、取り付け完了です。



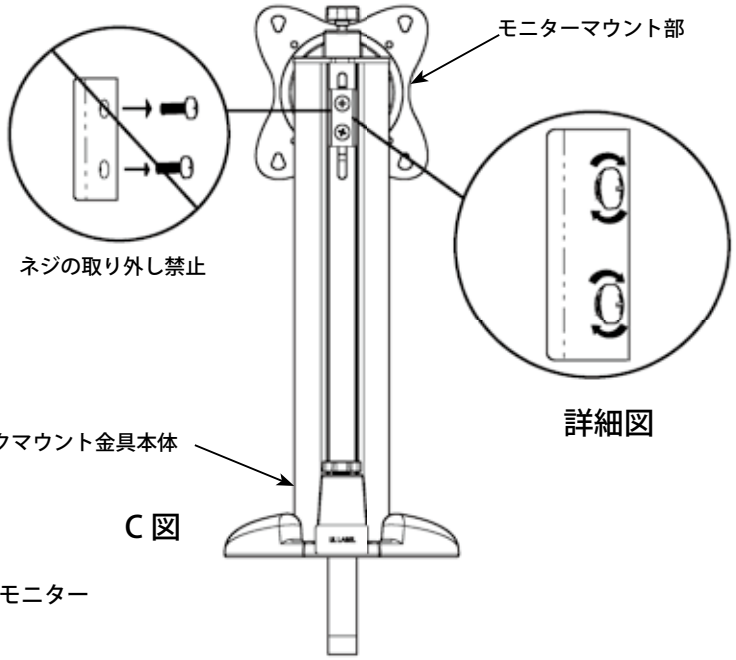
B 図

2　モニターマウント部の高さ調整

（1）モニターマウント部（液晶モニター）の高さ調整は、C 図のように、先ずデスクマウント金具本体（A) の後部のネジを少しだけ緩めます。
このネジは、緩めすぎてデスクマウント本体（A) から脱落しないように気をつけて下さい。

（2）次にモニターマウント部を上下方向に動かして、希望する高さ位置に合わせます。

（3）最後に先ほど緩めたネジを＋ドライバーでしっかりとねじ込んで､テレビマウント部を固定します。



C 図

⚠

注意：けが等の傷害や、機物の損壊を避ける為に、液晶モニターを取り付けた状態で高さ調整をしてはいけません

3　モニターマウントのサイズ確認と取り替え方法

（1）ディスクマウント金具本体（A) に取り付ける液晶モニターの背面を沿えて、4 コの取付ネジ穴の間隔が適合しているかどうかを調べます。

（2）もし、4 コの取り付けネジの穴間隔が、VESA75（75mm 間隔）か、VESA100（100mm 間隔）の場合は、マウントを交換する必要がないので、次の 4 項に進んでください。

（3）液晶テレビが VESA75 や VESA100 の金具に取り付かない場合は、次の方法で大型 VESA200 金具（B) に取り替えます。

（4）E 図の [1] のネジを（L) 六角レンチ小で緩めて、[2] の 50mm 径円板と、[3] の 71mm 径プラスチック円板 を取り外します。

（5）次に [4] の VESA100 金具を取り外します。続いて写真 1 に示すテレビマウントの中にある黒い円状治具を取り外して下さい。

（6）モニターマウントのテンション調整用つまみの下にある金属の三角柱（ストッパー治具）が、写真 2 の様にテンション調整用つまみの側に寄っている状態で、先ほど取り外した黒い円状治具を取り付けて下さい。※ ストッパー治具は、写真 3 の様にテンション調整用つまみから離れた状態にある場合は、テンション調整が働かないか VESA 金具がうまく装着できなくなりますのでご注意下さい。

（7）上記（5）で取り外した黒い円状治具の円の切れ目が、写真 4 のようにテレビマウントの凸部分に合うように装着して下さい。

（8）F 図に示した（B) 大型 VESA200 金具を、G 図の様に [4] の VESA100 金具の取り付いていた場所に配置します。

（9）G 図の様に、[3] の 71mm 径プラスチック円板、[2] の 50mm 径円板の順序で（A) ディスクマウント金具本体に配置して、最後に [1] のネジでこれらの部品をしっかりと固定します。この時、[3] の 71mm 径プラスチック円板の中心部に開いている四角形の穴は、テレビマウントの四角形をした突起にピッタリと嵌め込む要領で取り付けて下さい。

写真 1

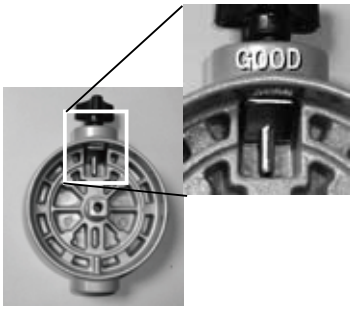


写真 2

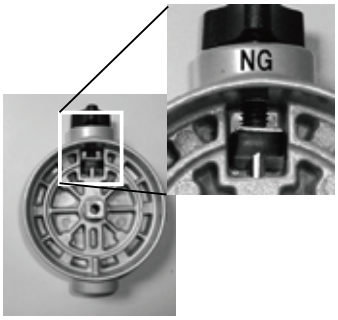


写真 3

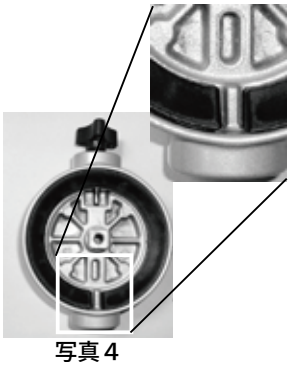
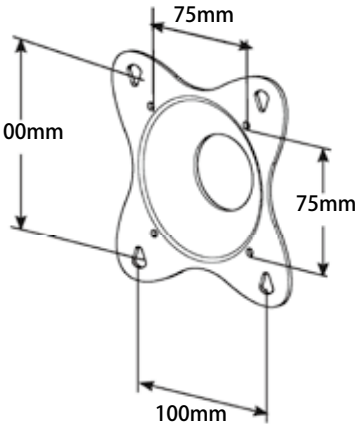
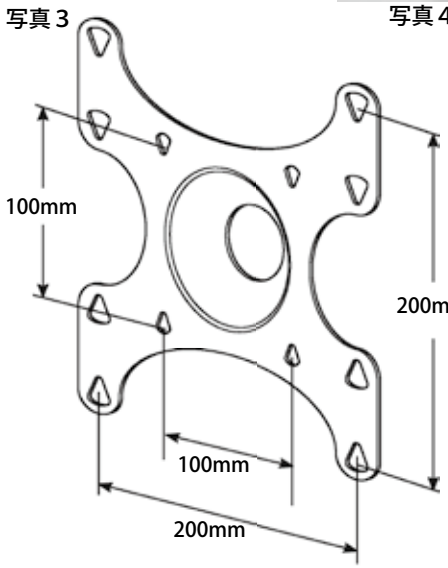


写真 4

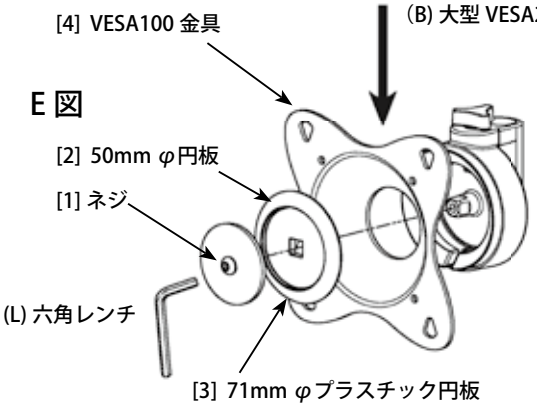
D 図

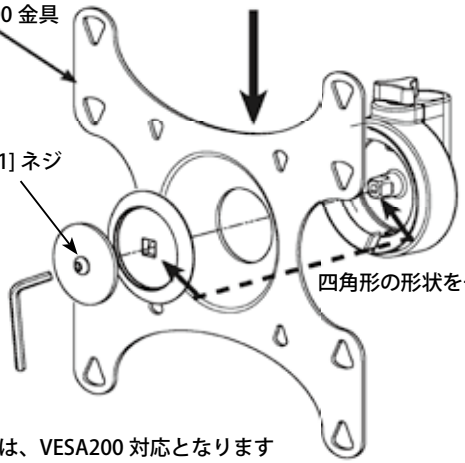




F 図

E 図



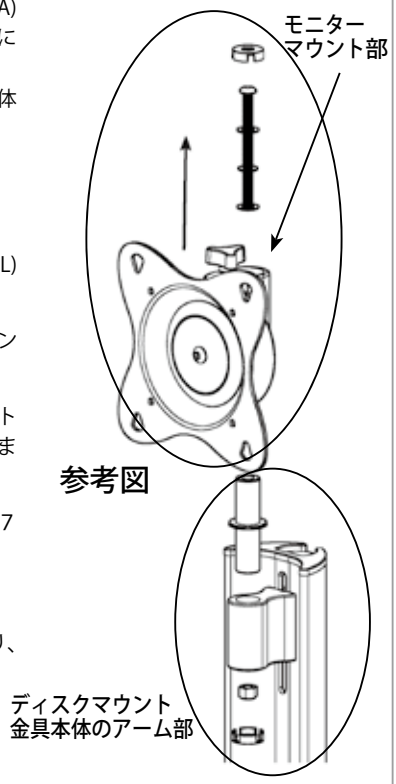


G 図

以上の交換でテレビマウントは、VESA200 対応となります

4　液晶モニターの取り付け方法

液晶モニターの取り付け方法の一つとして、一旦モニターマウント部をディスクマウント金具本体（A）から取り外してから、これを液晶モニターに取り付けた後に、再度ディスクモニター金具本体（A）に取り付ける方法です。
もう一つは、モニターマウント部を取り外さないで、液晶モニターを直接ディスクマウント金具本体（A）に取り付ける方法です。



参考図

先ず、**モニターマウント部の取り外し方と、取り付け方法**を説明します。

（1）参考図のように、モニターマウント上部の化粧ふたに開いているネジ穴に、六角レンチ小（L）を挿入して、このネジを最後まで緩めます。

（2）この状態でモニターマウント部をゆっくりと持ち上げると、マウント部分が、ディスクマウント金具本体から取り外せます。（参考図のように、部品単位には分解されません）

（3）モニターマウント部を液晶モニターに取り付けたら、上記の説明と逆に、マウント取付ボルトをマウント取付パイプの穴に静かに挿入してから、マウント取付ボルトを六角レンチで最後までしっかりとねじ込んで下さい。

右の参考図は、モニターマウント部の中心軸の部分を示しています。万一この部分が分解したら、7ページの参考図詳細をを参照して、元通りに復元して下さい。

モニターマウント部を取り外さない場合も、取り外した場合も、液晶モニターの背面の形状により、次の A 又は B の方法で液晶モニターを取り付けて下さい。

A　背面が平坦なモニターの場合の取り付け方法

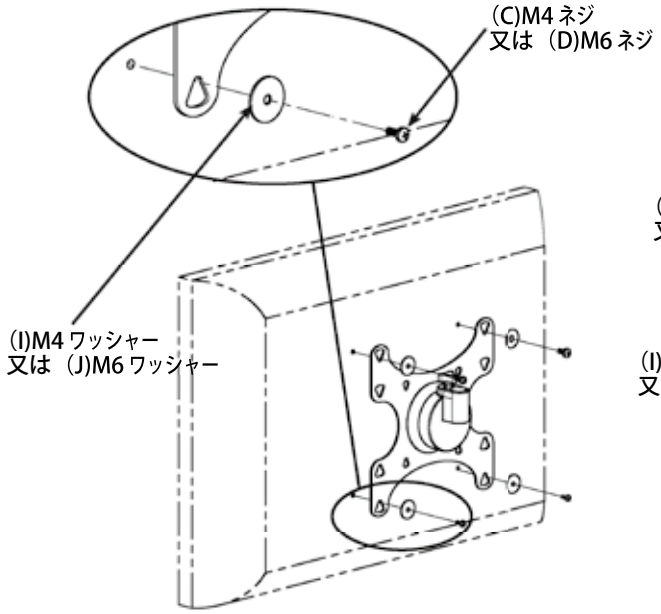
（1）液晶モニターの背面に取り付けるモニターマウント部 の場所を見つけ、そこのネジ穴の径を調べます。
M4 ネジ (C)、M6 ネジ (D) を順番に手で緩くねじ込んで、適合するネジの径を見つけます。
もし、手でネジをねじ込んでいる時に、ネジの先端が何かにぶつかった様に感じた時は、直ちにそれ以上ネジ込むのは止めて下さい。

（2）先に調べたネジの径により、H 図の様に、ワッシャー (I)、又は (J) を使って、液晶モニターをモニターマウント部の VESA 金具にしっかりと取り付けます。

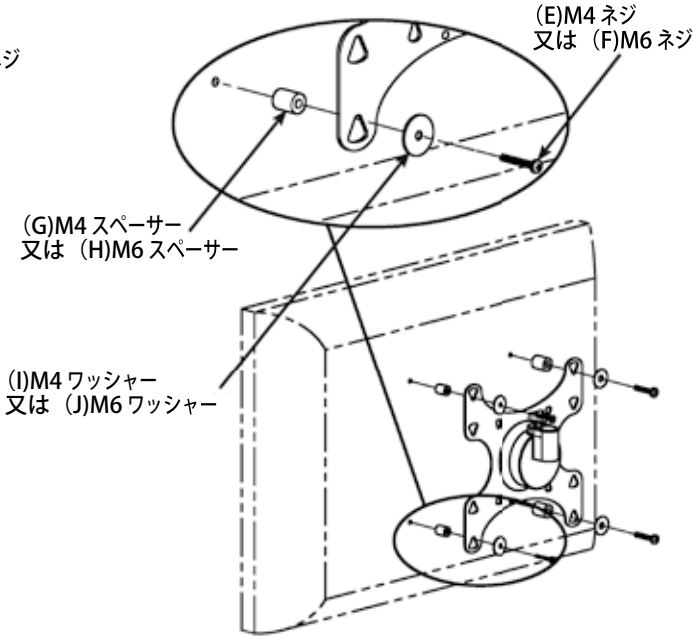
B　背面が丸みや凸凹のあるモニターの場合の取り付け方法

（1）液晶モニターの背面に取り付けるモニターマウント部 の場所を見つけ、そこのネジ穴の径を調べます。
M4 ネジ (E)、M6 ネジ (F) を順番に手で緩くねじ込んで、適合するネジの径を見つけます。
もし、手でネジをねじ込んでいる時に、ネジの先端が何かにぶつかった様に感じた時は、直ちにそれ以上ネジ込むのは止めて下さい。

（2）先に調べたネジの径により、H 図の様に、ワッシャー (I)、又は (J) と、スペーサー（G) 又は（H) とを使って液晶モニターをモニターマウント部の VESA 金具にしっかりと取り付けます。



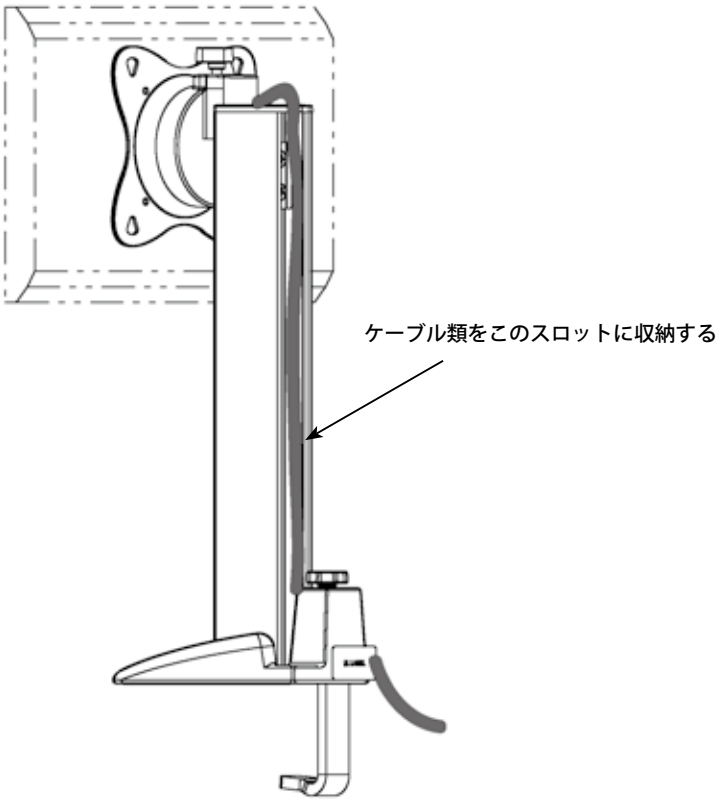
H 図（背面が平坦な液晶モニターの場合）



I 図（背面に丸みや凸凹のある液晶モニターの場合）

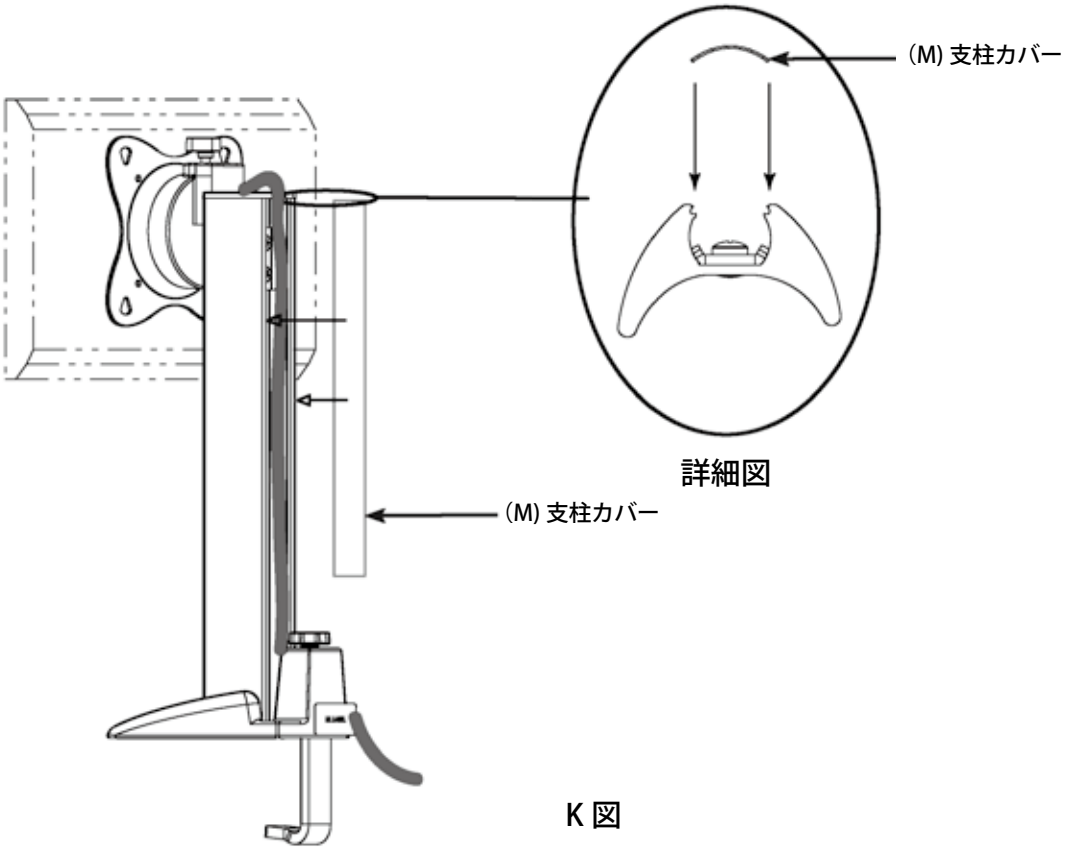
5　ケーブル類の収納

（1）液晶モニターがら出ている、電源コード等の各種ケーブル類は、ひとまとめにして、J 図のようにディスクマウント金具（A) 本体の背面スロットに収納します。



J 図

（2）（M) 支柱カバーを詳細図のようにスリットに差し込んで固定します。

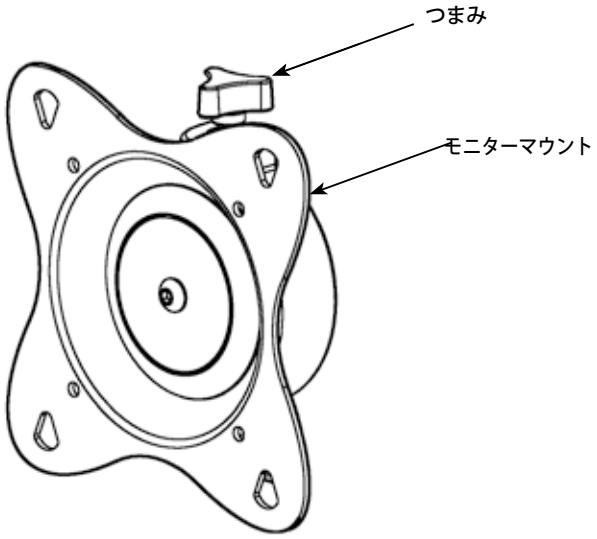


K 図

6　テンション調整

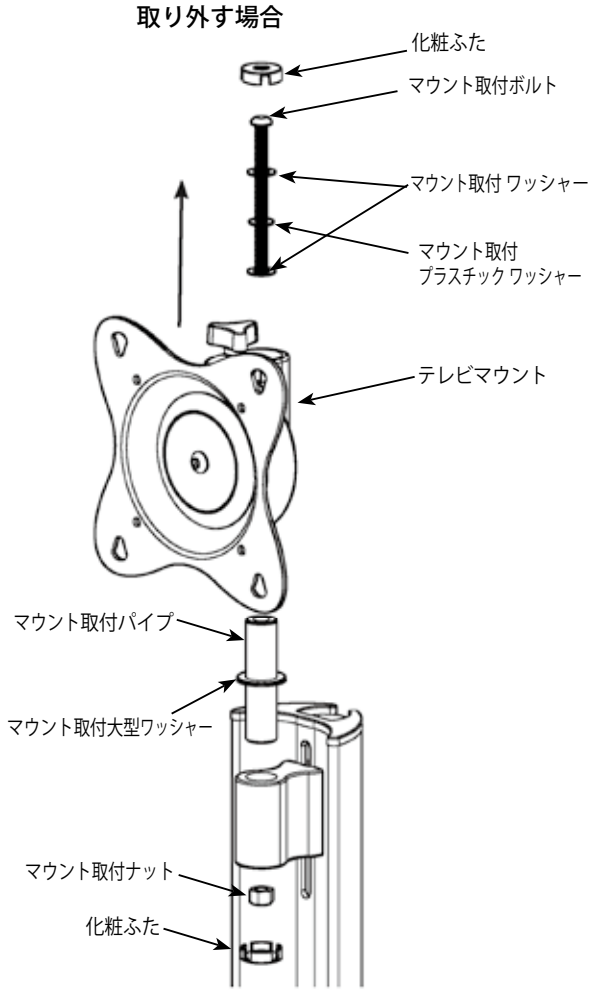
（1）L 図のつまみを緩めて、液晶モニターの上下方向の視野角調整や、左右の傾き（回転）を調整した後、このつまみを締め付けます。

（2）又、これらの動作がご希望のテンションで行える程度にるように、このつまみの締め付け強度を加減して下さい。

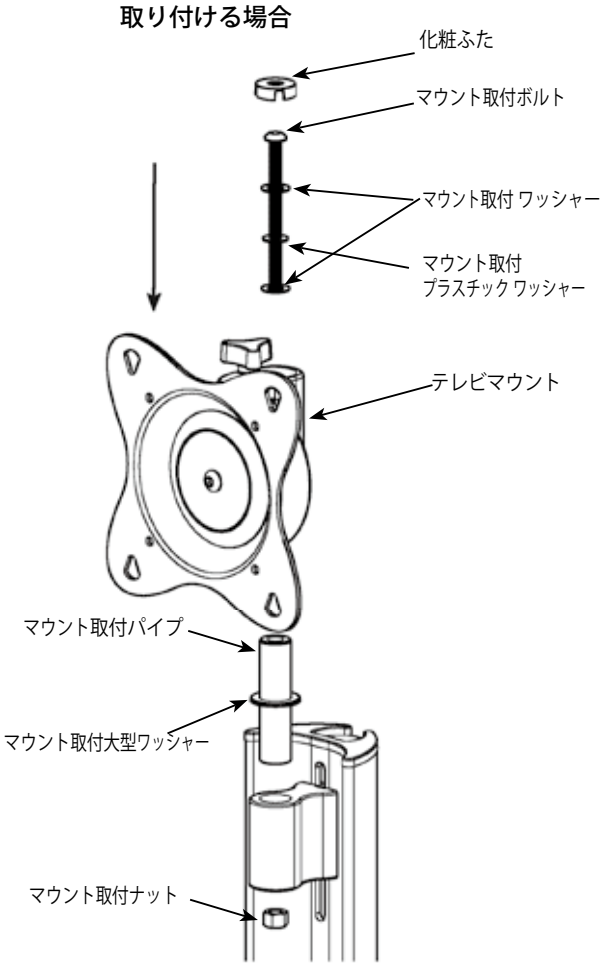


L 図

7　参考図詳細　　モニターマウントの中心軸周辺の部品類の構成図です



M 図



N 図

4．テンション調整補足

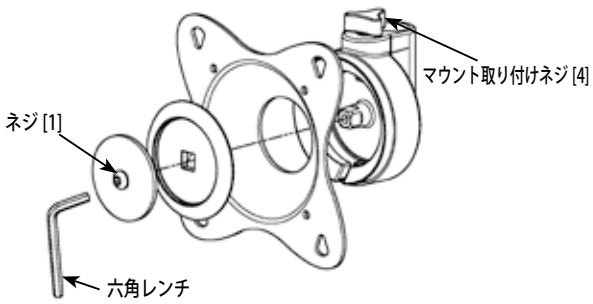
バーチャルアクシス 3D 搭載マウントのバーチャルアクシス機構の調節がうまくいかずにテレビが傾いてしまう場合に下記の調節を行うことで本来のバーチャルアクシス 3D の機構を使用することができます。

1）テレビをマウントに取り付ける前に、マウント取付ねじ［4］を緩めて、フリーの状態にします。

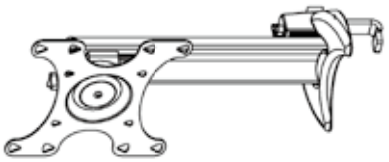
2）ネジ［1］を 6 角レンチできつく締め付けます。

3）テレビをマウントに取り付けます。

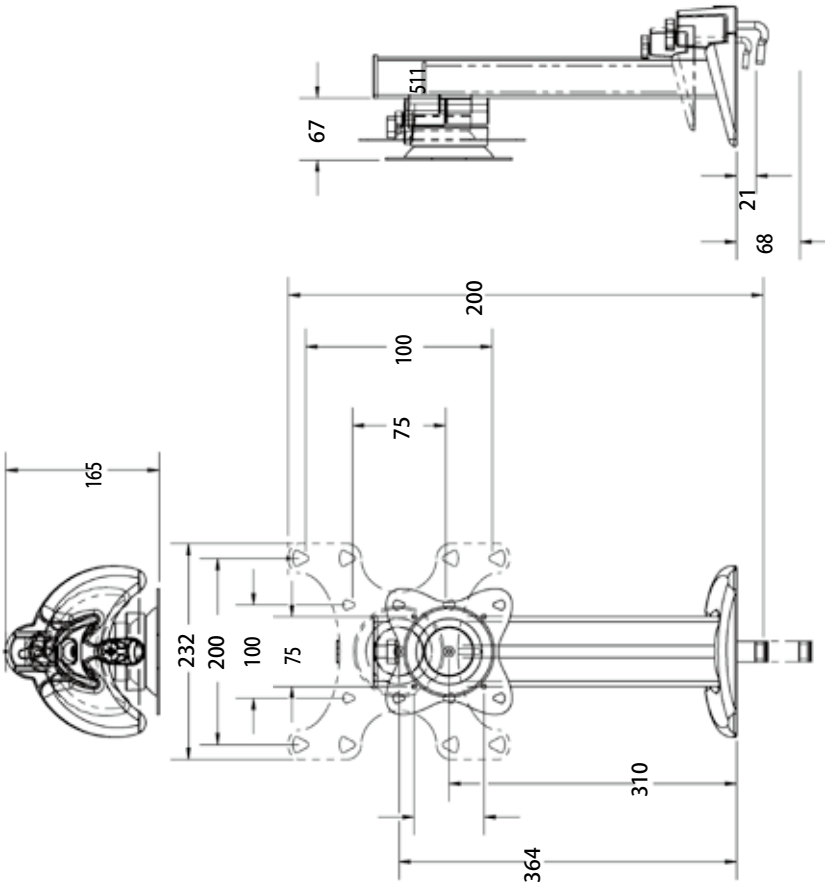
3）マウント取付ねじ［4］を締め付けて強度を調節してください。



5．MD103 外観図



単位：mm
尺度：任意



Sanus Systems 輸入総代理店・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ
〒 559-0012　大阪市住之江区東加賀屋 2-8-12
ネットワークジャパン株式会社　TEL : 06-6686-6355　FAX : 06-6681-5734
http://www.network-jpn.com/　E-mail : info@network-jpn.com